

花まる学習会

通ってみたらこうだった！

保護者体験談



花まる学習会 卒業生保護者 座談会

お子さまを通わせてくださった3名の保護者にお越しいただき、たくさんのお話を聞かせていただきました。



相澤 樹

花まる学習会事業部長。
教室長歴16年。
のべ4,000人以上の子ども
たちを指導。

風間さん

姉：現高校2年生
花まる歴5年(小2～6)
弟：現中学2年生
花まる歴7年(年中～小6)

木原さん

兄：現大学2年生
花まる歴6年(小1～6)
弟：現小学5年生
花まる歴6年(年長～)

飯島さん

兄：現社会人
花まる歴6年(小1～6)
妹：現大学院生
花まる歴6年(小1～6)

Q. 花まるに入ったきっかけは？

風間 友人からの紹介ですね。「高濱先生の講演会がおもしろくて今度テレビでやるから見て」と言われて、そのとき初めて知りました。テレビを子どもたちと一緒に見ていたら、お姉ちゃんが「私もこのサマースクールに行きたい」「この塾に通いたい」と言ったのがきっかけ。体験に行ったら、ものすごく目をキラキラさせて、「絶対通いたい」と帰ってきたので入会しました。お姉ちゃんの様子を見て、弟が「僕も入りたい」ということで、きょうだい二人で通い始めたんですね。

木原 うちはサマースクールがきっかけですね。当時一人っ子だったので、夫が「サマースクールに行かせたい」と。きょうだいがいない分、みんなとかかわり合わせたいと思ったんですね。遊び要素が強いつことで、まずはアルゴクラブの体験に行きました。

飯島 私は、幼稚園教諭だったときに高濱先生が教員の研修で園に来てくださったんです。卒にはまらない考え方とか、生きる力とか、そういう話を聞いて、花まるに入れたいと思ったんです。自分が教育の仕事をしてきたこともあって、グサグサ刺さって。下の子は、お兄ちゃんがやってるから始めた感じですね。

Q. 花まるに通っていてよかったと思うことはありますか？

飯島 娘は今建築を専攻しているんですが、それはやっぱり「キューブキューブとかで身についたかな」と言っています。積み木を数えるとか奥の方をイメージするとか。私には全然ないんですけど、子どもたちはやっぱり空間認識力がついたなと思いますね。花まるの作文も自由でいいですよ。これはいけないよじゃなくて、子どもが書いたものに対して前向きな批評なので。息子の自由な文章力は、そこで育まれたかなって思います。

木原 やっぱり論理的な考えや筋道立てて考えていくのが得意になったのは、アルゴのおかげかな。あと、なぞペーは、すごく好きで。あれば全部解いちゃうみたいな。だから高学年になると思考力問題が難しくなるんですけど、難しいって感じている様子はなかったですね。

風間 花まるの野外体験って異学年の班なので、下の子はそこで人に対しての優しさが自然と身についたなと思います。困っている子に手を差し伸べたり、正義感だったり。上の子も野外体験が大好きなので、欠かしたことがないですね。水道しかない！みたいなコースに参加したときには、不便さを体験したことで、工夫をして生活をしていくこと、日常のあり

がたみを学んだみたいで。家族でキャンプに行ったときもこうしたらいいんじゃないって常に考えたり、焚火がなくなって困ったときも山の中に入ってこれは燃えるからって木を集めてきたり。そういう力があったなあって。あとは、勉強の仕方や向き合い方をすごく教えてもらったなって。それは高校生の今でも続いているみたいです。勉強してもなかなか点数がとれないことがあると思うんです。でも、とれなかったら、なぜとれないのかっていう分析をして、次どうやったらとれるようになるのかっていうのを考えて、それを行動してっていうのを、ずーっと繰り返し繰り返し、自分でできるようになったので。やっぱりそういう姿勢が身についたことは大きいなと思いますね。

相澤 伸び悩む子たちって、丸がつくかどうかだけ気をしてしまうことが多くて。本当に伸びる子たちって、自分が知らなかったことを知ることが一番おもしろいことなんだって知っているんですよ。

風間 そうなんです。花まるであと伸びっていう言葉があるじゃないですか。大丈夫になって思ったんですけど、すごくあと伸びして。娘もよく言ってるんですけど、「他人と比較しないのが花まるで、そこがすごく好き。だから、勉強が好き」って。学校の成績が返ってきて順位とかでると、なんとなくみんなどうだった？とか聞いちゃうんですよ。そうすると、「知らない。関係あるの？」って。前回の自分よりこれぐらい伸びているんだから別に他人は関係ない。私の問題であって、他人は関係ないって。

それは、サボテンとかで前回の記録よりちょっと伸びたとか丸がいっぱいついたっていうことを一生懸命やってきて、身についたことだと思います。そこが彼女の強みになって。

木原 僕は工学部、理工学部の方向に進むんですけど、私は文系の方ができているんですけどね。あえてそっちに行くのはやっぱり花まるとかアルゴの算数的な思考力の楽しさを知っているからかな～って思ってるんです。

相澤 なるほど。得意不得意じゃない世界観で、おもしろいとかが動機になるっていう。どこまで行くか楽しみですすよね。

Q. 花まるはどんなところでしたか？

飯島 長く付き合ってくれます。大学受験のときも電話して、こうなんですけどって相談もして。なかなかないですよ。こういう塾って。本当に、花まるは居場所でした。うちの息子も。悩んだときも教室でちょっとこう、話を聞いてもらったり、持ち上げてもらったり。だから居場所って大事だって。

相澤 この先「なんかうまくいかない」というときにちょっと連絡できるとか相談するとか。しなくてもいいんですけど、そういう故郷みたいな場所があるだけでふと心が楽になる瞬間がくるのかなって思っていて。花まるをそういう場所に感じてもらえると嬉しいです。



在籍生保護者 インタビュー①



Kくん 年長 花まる歴：1年6か月（年中～）

Q. 入会のきっかけ

知人の紹介で花まるの存在を知り、体験授業での先生方の対応や授業中の雰囲気などを親子ともども気に入ったからです。

Q. 花まるに通って成長したところ

先生方が子どもたちの気持ちをどんどん盛り上げてくれるので、自ら挑戦しようとする力、最後までやり遂げようとする粘り強さが身についたように思います。そして、さらに好奇心が旺盛になりました!!

Q. 花まるってどんなところ？

子どもにとってはとにかく楽しいところだと思います。幼児クラスだからということもあるかとは思いますが、学んでいるというより遊んでいる感覚。その中でいろいろなことに気づかせてもらう場という感じがします。

Q. 好きな教材

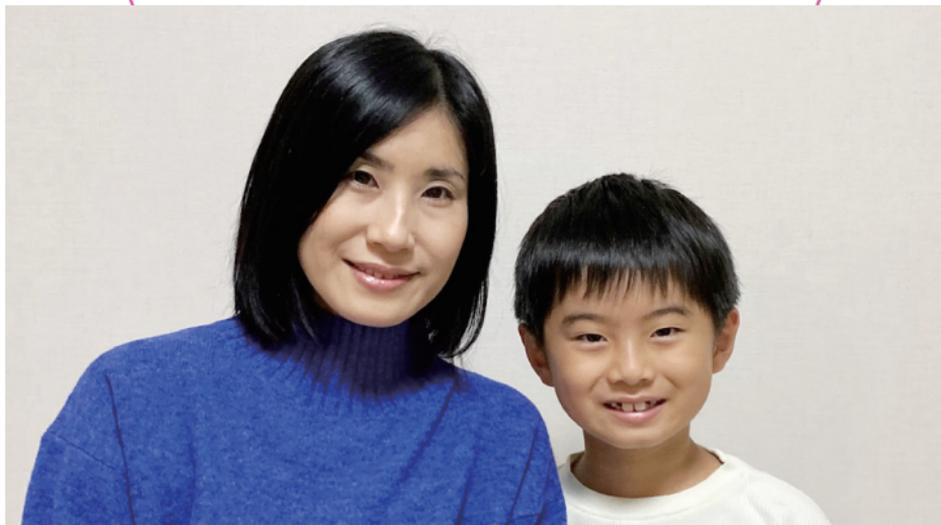
Iキューブ、マジカルスティックが好きだそうです。

Q. 花まるの先生って、どんな先生？

先生方は子どもたちの気づきにしっかりと寄り添い、よいところや成長したところなどをたくさん見つけてくれる天才。常に子どもたちの知的好奇心とやる気を盛り上げ、学ぶ楽しさを教えてくださるとても頼もしい先生方です。



在籍生保護者 インタビュー②



Yくん 小学2年生 花まる歴：1年10か月（年長～）

Q. 入会のきっかけ

以前、高濱先生の講演会でのお話に感銘を受け、体験授業に参加させていただきました。そのときの光景は今でも忘れられません。幼児の特性を活かしたテンポの早い授業、大きな声で元気のいい子どもたちの声。みんな生き生きと授業に参加して子どもも楽しかった！と言っていたので入会させていただきました。

Q. 花まるに通って成長したところ

小学2年生になり、1年生の子が悩んでいる問題にヒントを出しながら教えていたと先生から教えていただいたときに、とても成長を感じました。また、サマースクールや雪国スクールでは、初めて出会う人たちと寝食をともにし、いろいろな経験を通してたくさんの学びがあり、少し遅くなって帰ってきた子どもに成長を感じました。

Q. 花まるってどんなところ？

一言で言うと「勉強の楽しさを教えてもらえるところ」だと思います。子どもの特性を活かした楽しい授業、間違えたところに×ではなく星マーク（頭がよくなるしるし）をつけてくれるのも驚きました。間違えることは悪いことじゃないとポジティブに捉えることができ、勉強は楽しい！と感じているようです。

Q. 好きな教材

たこマンとレインボータイム。
たこマンは自分の想像でオチを考えるのがおもしろいそうです。
レインボータイムは難しいけれどやりがいがあって、できたときは嬉しい気持ちになるからだそうです。

Q. 花まるの先生って、どんな先生？

子どもの集中力を途切れさせない魅力的な授業をしてくださっています。
優しく、説明がわかりやすく、いつも褒めてくれるそうです。



在籍生保護者 インタビュー③



Mさん 小学4年生 花まる歴：1年6か月（小3～）

Q. 入会のきっかけ

学校以外でも学習する機会がないか検討していました。知識のつめ込みよりも勉強の楽しさを体験できるところを探しているとき高濱先生のインタビュー記事を拝読し興味を持ちました。

Q. 花まるに通って成長したところ

- 作文がおもしろくなった
- 国語大会などで協力して取り組むことの重要性を体験している
- 4年生になってからは宿題が増えたが、自分で計画を立てて間に合うようにこなすことができている

Q. 花まるってどんなところ？

勉強が楽しめるところ。偏差値に重きをおいている他塾に通う子に聞くと「塾は楽しむ場所じゃない」と言われたことがありましたが娘は楽しんで通っています。チームで取り組む課題があったり、クリエイティビティーを発揮できる機会が多いことも実感しています。

Q. 好きな教材

なぞペー。娘によると、パズルの中に算数などいろいろな要素が含まれているのが楽しいそうです。娘が入会したきっかけも体験授業のなぞペーが楽しかったからでした。

Q. 花まるの先生って、どんな先生？

子どもの成長と一緒に考えて、しっかりとした責任感で子どもを預かってくださっています。宿題が増えるタイミングなど、親としては正直負担に感じることもありますが、「宿題が自分ができるようになるまでの指導は花まるでやりますのでご安心ください」など声をかけてくださるので、そういう意味でも安心して子どもを任せられています。親がすべき声かけなども具体的に伝えてくださるので勉強だけでなく子どもの成長全体についてお手伝いしていただいている感覚であります。いつもありがとうございます！



在籍生保護者 インタビュー④



Iさん 小学4年生 花まる歴：6か月（小4～）
Rさん 中学1年生 花まる歴：1年8か月（小5～）

Q. 入会のきっかけ

Rが友人に「楽しい塾があるよ」と聞いたことがきっかけで体験に申し込みました。同じ時間に通う仲間と協力して取り組む問題がおもしろく、先生も優しくわからないところをすぐに解決してくれて頼もしかったので入会を決めました。花まるに通う姉の姿を側でよく見ていたので、自然とIも行きたいと思うようになり入会しました。

Q. 花まるに通って成長したところ

Rは仲間と一緒に団結して問題を解く力が身につきました。グループ活動でいろいろな人のお話を聞きながら自分の意思を交え、話をまとめることができるようになったところに成長を感じます。Iは学校の宿題を忘れることがなくなりました。花まるに通いだしてから宿題をする習慣が身についたため、学校の宿題も必ず取り組むようになっています。

ここからはIさんとRさんが答えてくれました！

Q. 花まるってどんなところ？

R「とにかく楽しく、先生たちが友達のように親近感がわき、前よりも勉強が好きになるところ」
I「楽しい！！算数大会、国語大会がおもしろい場所」

Q. 好きな教材

R「詩からイメージを想像して絵を描く課題。他の教科と違い自分で想像したことを表現できること、また人によってとらえ方が変わるのでその違いを見ることが楽しい」
I「Sなぜペー。頭を使う問題がおもしろい」

Q. 花まるの先生って、どんな先生？

R「友達のような関係で、先生と生徒ではない感じで気楽になる。教え方がとても上手で、一緒に問題を解きながら集中力も高めてくれる存在」
I「わからないことを教えてくれる優しい先生で、一緒に野球の話をしてくれるから、とても好き」





無料体験のお申し込みはこちら

<https://www.hanamarugroup.jp/hanamaru/taiken/>

